



2025年4月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年6月12日

上場会社名 株式会社ブッキングリゾート 上場取引所 東  
 コード番号 324A URL <https://www.booking-resort.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 坂根 正生  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 今井 裕二 (TEL) 06(6147)5481  
 定時株主総会開催予定日 2025年7月30日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2025年7月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期の業績 (2024年5月1日～2025年4月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期	1,456	37.5	515	34.4	496	27.4	334	22.8
2024年4月期	1,059	42.6	383	52.3	389	52.7	272	48.0

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年4月期	61.14	—	23.3	24.5	35.4
2024年4月期	50.51	—	32.4	28.4	36.2

(参考) 持分法投資損益 2025年4月期 ー百万円 2024年4月期 ー百万円

(注)

- 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
- 当社は、2024年9月8日付で普通株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年4月期	2,552	1,901	74.5	321.40
2024年4月期	1,504	978	65.0	115.76

(参考) 自己資本 2025年4月期 1,901百万円 2024年4月期 978百万円

(注)

- 当社は、2024年9月8日付で普通株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月期	457	△126	702	1,292
2024年4月期	496	△463	△123	257

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	
2025年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	
2026年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	

3. 2026年4月期の業績予想 (2025年5月1日～2026年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,663	14.3	553	7.4	549	10.8	355	6.2	60.13

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年4月期	5,914,800株	2024年4月期	5,400,000株
② 期末自己株式数	2025年4月期	一株	2024年4月期	一株
③ 期中平均株式数	2025年4月期	5,478,719株	2024年4月期	5,400,000株

(注) 当社は、2024年9月8日付で普通株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、エネルギー価格や原材料価格の高止まりによる物価上昇の影響が継続したものの、雇用情勢の改善や訪日旅行者の増加等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。特に、インバウンド需要の拡大に伴い、観光・宿泊業界においては需要の回復が顕著に見られました。

観光庁が公表した宿泊旅行統計調査(速報値)によると、2024年5月から2025年4月までの国内全体における延べ宿泊者数は6億5,545万人泊(前事業年度比3.5%増)となり、堅調な推移を示しております。また、同期間の外国人延べ宿泊者数は1億7,348万人泊(前事業年度比26.0%増)と大幅に増加しており、訪日旅行需要は引き続き拡大傾向にあると考えられます。一方で、深刻化する人手不足や運営コストの上昇、地域間における需要格差など、業界全体としては依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社は「宿泊業界をUP DATEする」という企業理念のもと、集客力・開発力・運営力の3つを基盤とする事業展開を通じて、顧客施設の売上最大化に取り組んでまいりました。

集客支援事業においては、これまで蓄積してきたデータやノウハウを活用し、顧客施設の売上向上に向けた支援を強化した結果、掲載客室数は順調に増加し、2025年4月末時点で2,478室(前事業年度比18.8%増)となりました。また、直営宿泊事業においては、2024年4月に「RIVERSIDE CAMP FIELD CHICHIBU」、同年7月に「秩父別邸-木叢-」を新たに開業し、地域特性を活かした独自性のある施設展開を通じて、事業基盤の拡充とブランド価値の向上を図っております。

これらの結果、当事業年度の売上高は1,456,008千円(前事業年度比37.5%増)、営業利益は515,077千円(前事業年度比34.4%増)、経常利益は496,159千円(前事業年度比27.4%増)、当期純利益は334,969千円(前事業年度比22.8%増)となりました。

なお、当社は、集客事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における流動資産は1,423,517千円となり、前事業年度末に比べ1,069,186千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行等により現金及び預金が1,034,562千円増加したこと、売上高の増加に伴い売掛金が23,234千円増加したことなどによるものであります。

また、当事業年度末における固定資産は1,128,750千円となり、前事業年度末に比べ21,776千円減少いたしました。これは主に、秩父市の直営施設取得等により有形固定資産が58,456千円増加した一方で、減価償却費の計上により84,348千円減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は2,552,267千円となり、前事業年度末に比べ1,047,409千円増加いたしました。

#### (負債)

当事業年度末における流動負債は296,908千円となり、前事業年度末に比べ26,628千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が35,974千円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が35,646千円増加したこと、秩父市の直営施設開業に係る未決済残高の解消等により未払金が35,913千円減少したこと、その他に含まれる未払消費税等が14,564千円減少したことなどによるものであります。また、当事業年度末における固定負債は354,302千円となり、前事業年度末に比べ98,528千円増加いたしました。これは、新規借入れにより長期借入金が200,000千円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金への振替により長期借入金が101,472千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は651,210千円となり、前事業年度末に比べ125,156千円増加いたしました。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は1,901,057千円となり、前事業年度末に比べ922,253千円増加いたしました。

これは当期純利益の計上により利益剰余金が334,969千円増加したこと、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う新株発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ293,641千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高(以下、「資金」という。)は1,292,344千円となり、前事業年度末に比べ1,034,562千円増加いたしました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動の結果、増加した資金は457,860千円(前事業年度は496,981千円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益による収入496,159千円、減価償却費の計上87,446千円、法人税等の支払による支出136,381千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果、減少した資金は126,018千円(前事業年度は463,633千円の減少)となりました。これは主に、直営施設の新規開業に伴う有形固定資産の取得による支出121,405千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果、増加した資金は702,720千円(前事業年度は123,929千円の減少)となりました。これは主に、株式の発行による収入587,283千円、長期借入れによる収入200,000千円、長期借入金の返済による支出65,826千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、顧客である宿泊施設を集客・開発・運営のあらゆる領域で総合的に支援する会社として、各事業領域の拡充を図るとともに、社内体制の強化を推進していく方針を掲げております。

2026年4月期には、訪日旅行者を主なターゲットとした直営宿泊施設の新規開業を予定しており、当該施設の運営を通じて獲得した集客・運営上のノウハウを全国の顧客施設へ横展開することで、さらなる収益向上を支援してまいります。また、訪日旅行者の予約獲得を目的とした新たなプラットフォームを構築し、海外旅行代理店との連携を強化するとともに、日本ならではの魅力あるコンテンツを積極的に海外市場へ発信することで、旅行体験の価値向上を図ってまいります。

2026年4月期の業績見通しにつきましては、売上高1,663,520千円、営業利益553,298千円、経常利益549,914千円、当期純利益355,667千円と予想しております。

なお、上記の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見通しであり、実際の業績は今後様々な要因により変動する可能性があります。

詳細につきましては決算説明資料もご確認ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当事業年度 (2025年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	257,782	1,292,344
売掛金	87,913	111,148
商品	25	145
原材料及び貯蔵品	723	2,197
前払費用	10,703	16,601
その他	2,839	1,871
貸倒引当金	△5,657	△792
流動資産合計	354,331	1,423,517
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	260,162	588,189
構築物（純額）	167,177	232,469
機械及び装置（純額）	—	14,472
車両運搬具（純額）	50,980	25,648
工具、器具及び備品（純額）	7,546	10,194
土地	201,374	201,374
建設仮勘定	411,000	—
有形固定資産合計	1,098,241	1,072,349
無形固定資産		
ソフトウェア	3,583	992
水道施設利用権	—	1,618
無形固定資産合計	3,583	2,610
投資その他の資産		
長期前払費用	2,238	10,918
繰延税金資産	12,388	10,888
その他	34,074	31,983
投資その他の資産合計	48,701	53,790
固定資産合計	1,150,526	1,128,750
資産合計	1,504,857	2,552,267

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当事業年度 (2025年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,221	3,301
1年内返済予定の長期借入金	44,226	79,872
未払金	94,640	58,727
未払費用	993	1,433
未払法人税等	78,823	114,798
預り金	1,582	1,844
賞与引当金	4,192	6,896
その他	44,599	30,035
流動負債合計	270,279	296,908
固定負債		
長期借入金	255,774	354,302
固定負債合計	255,774	354,302
負債合計	526,053	651,210
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	393,641
資本剰余金		
資本準備金	—	293,641
その他資本剰余金	350,000	350,000
資本剰余金合計	350,000	643,641
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	528,803	863,773
利益剰余金合計	528,803	863,773
株主資本合計	978,803	1,901,057
純資産合計	978,803	1,901,057
負債純資産合計	1,504,857	2,552,267

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
売上高	1,059,102	1,456,008
売上原価	295,858	443,888
売上総利益	763,244	1,012,120
販売費及び一般管理費	379,987	497,042
営業利益	383,256	515,077
営業外収益		
受取利息	166	278
受取保証料	10,503	3,729
為替差益	3,291	—
雑収入	553	322
営業外収益合計	14,514	4,330
営業外費用		
支払利息	3,795	2,254
為替差損	—	2,257
支払手数料	3,396	—
支払保証料	1,216	—
上場関連費用	—	18,737
営業外費用合計	8,408	23,249
経常利益	389,362	496,159
特別損失		
固定資産除却損	1,338	—
特別損失合計	1,338	—
税引前当期純利益	388,023	496,159
法人税、住民税及び事業税	118,200	159,690
法人税等調整額	△2,928	1,499
法人税等合計	115,271	161,189
当期純利益	272,752	334,969



## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	—	350,000	350,000
当期変動額				
当期純利益				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	100,000	—	350,000	350,000

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	256,051	256,051	706,051	706,051
当期変動額				
当期純利益	272,752	272,752	272,752	272,752
当期変動額合計	272,752	272,752	272,752	272,752
当期末残高	528,803	528,803	978,803	978,803

当事業年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	—	350,000	350,000
当期変動額				
新株の発行	293,641	293,641		293,641
当期純利益				
当期変動額合計	293,641	293,641	—	293,641
当期末残高	393,641	293,641	350,000	643,641

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	528,803	528,803	978,803	978,803
当期変動額				
新株の発行			587,283	587,283
当期純利益	334,969	334,969	334,969	334,969
当期変動額合計	334,969	334,969	922,253	922,253
当期末残高	863,773	863,773	1,901,057	1,901,057

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	388,023	496,159
減価償却費	26,408	87,446
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,657	△4,865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,875	2,704
受取利息	△166	△278
受取保証料	△10,503	△3,729
支払利息	3,795	2,254
為替差損益 (△は益)	△3,291	2,252
支払手数料	3,396	—
支払保証料	1,216	—
上場関連費用	—	18,737
固定資産除却損	1,338	—
売上債権の増減額 (△は増加)	64,045	△23,234
棚卸資産の増減額 (△は増加)	160	△1,594
前渡金の増減額 (△は増加)	54,910	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△496	2,079
未払金の増減額 (△は減少)	27,727	△10,327
未払法人税等(外形標準課税)の増減額 (△は減少)	—	12,666
その他	18,604	12,219
小計	582,702	592,488
利息の受取額	592	278
保証料の受取額	17,481	3,729
利息の支払額	△3,919	△2,254
保証料の支払額	△1,216	—
法人税等の支払額	△98,659	△136,381
営業活動によるキャッシュ・フロー	496,981	457,860
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△455,606	△121,405
無形固定資産の取得による支出	△580	△2,124
保険積立金の積立による支出	△2,606	△2,488
差入保証金の差入による支出	△4,840	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△463,633	△126,018

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△140,000	—
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△283,929	△65,826
株式の発行による収入	—	587,283
上場関連費用の支出	—	△18,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,929	702,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△90,580	1,034,562
現金及び現金同等物の期首残高	348,362	257,782
現金及び現金同等物の期末残高	257,782	1,292,344

- (5) 財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、集客事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	集客支援事業	直営宿泊事業	合計
外部顧客への売上高	937,502	121,600	1,059,102

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	集客支援事業	直営宿泊事業	合計
外部顧客への売上高	1,130,468	325,539	1,456,008

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
1株当たり純資産額	115.76円	321.40円
1株当たり当期純利益	50.51円	61.14円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 2024年8月14日開催の取締役会決議により、2024年9月8日付で普通株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。  
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	272,752	334,969
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	272,752	334,969
普通株式の期中平均株式数(株)	5,400,000	5,478,719
(うち普通株式(株))	(5,000,000)	(5,478,719)
(うち普通株式と同等の株式(株))	(400,000)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度末 (2024年4月30日)	当事業年度末 (2025年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	978,803	1,901,057
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	400,000	—
(うちA種種類株式の払込金額(千円))	(400,000)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	578,803	1,901,057
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,000,000	5,914,800

- (注) A種種類株式は、残余財産分配について普通株式より優先される株式であるため、1株当たり純資産額の算定にあたって、A種種類株式に優先して配分される残余財産額を純資産の部の合計額から控除しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。